

【別紙4】E1 名神 一宮地区（一宮 IC～一宮 JCT 間）の渋滞状況

○2023年のゴールデンウィークにおける名神 一宮地区の最大の渋滞長は、5月4日（木）17時45分頃、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした14.9kmでした。

（参考）2022年のゴールデンウィークにおいては、5月4日（水）17時25分頃、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした14.9kmでした。

■2023年ゴールデンウィークの10km以上の渋滞発生状況

上下線	ピーク日時	渋滞発生箇所※	渋滞長	渋滞要因
上り線	5月1日（月）17：35頃	一宮 IC 付近	10.0km	交通集中及び事故
上り線	5月4日（木）17：45頃	一宮 IC 付近	14.9km	事故及び交通集中
上り線	5月5日（金）17：35頃	一宮 IC 付近	13.9km	交通集中
上り線	5月6日（土）18：10頃	一宮 IC 付近	10.0km	交通集中及び事故

※IC：インターチェンジ

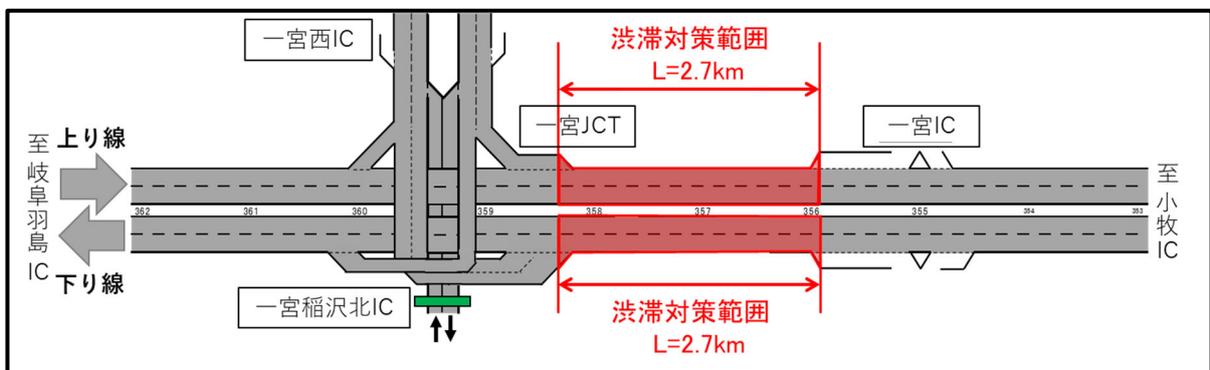
（※上記の他、一宮 IC 付近（下り線）でも10km未満の渋滞が発生）

<一宮ジャンクション付近の渋滞状況（2023.5）>



■名神一宮地区（一宮 IC～一宮 JCT 間）の渋滞対策の取り組み

名神 一宮 IC～一宮 JCT（上下線）では、これまでもファスナー合流（※）などの渋滞対策を実施しておりますが、ピンポイント渋滞対策として、現況の道路幅は変更せず、車線幅や路肩幅を変更し、4車線の区間を暫定的に6車線に改良する事業を推進しています。



※ファスナー合流：規則正しく1台ずつ交互に（ファスナーのように）合流すること